

寒い時に起こりがちな事故

12月に入り、今年も残りわずかになってきました。山は特に寒さが厳しい季節になっていきますが、寒さゆえに起こる事故について考えたいと思います。

事故原因1 「凍結」

路面の凍結による転倒や、自動車のスリップによる交通事故。

事故原因2 「大雪などの悪天候」

大雪や強風により、作業遅れの焦りによる事故。

事故原因3 「病気」

インフルエンザの流行りや、冷えによる腹痛。汗をかいた後の急速な冷え。

事故原因4 「防寒着」

厚着によって身体間隔がにぶり、危険意識を低下させる。

事故原因5 「換気不足」

エアコン、ストーブの使用で酸素消費になり、体調が崩れる。

一番に伝えたいことは、「自分自身で注意することが、大切！」です。

寒くなると体がこわばり、動きづらくなります。忙しくなると安全対策も疎かになりがちですが、防寒対策とともに安全も注意して、怪我なく、病気なく毎日を過ごして下下さい。

依田林業新聞

発行所

(有) 依田林業
塩山事務所
総務部

伐倒作業安全ポイント

準備作業

- ・ 伐倒前の確認
 - ・ 枝がらみ、つるがらみの有無
 - ・ 上部枯れ枝、冠雪の有無
- ・ 伐倒方向の確認
 - ・ 支障となるかん木や笹、浮き石の確認、除去
 - ・ 他の作業者の区域外への誘導
 - ・ 伐倒木の重心の位置
 - ・ 退避場所の選定

本作業・後始末作業

- ・ 伐倒中の確認
 - ・ 受け口が伐倒方向に合っているか
 - ・ 受け口の位置、大きさ、深さ
 - ・ 伐倒方向に確実に倒れるか
 - ・ 他の作業者など周囲の状況
 - ・ 追い口の位置
- ・ 伐倒後の確認
 - ・ 退避場所から出る時の落下物など

今月の一言

生きていて一番辛いのは、自分にウソをつくことだ。

年末年始の注意点

忘年会やクリスマス、新年会と食べたり飲んだりする会食の機会が多くなる年末年始についての注意点を紹介します。

● 食べ過ぎに注意しましょう。

いつでも、どこでもよく噛んで、野菜から先に食べることで、食後の血糖値の上昇を抑える。

● 飲みすぎに注意しましょう。

一日に飲む量を決めておき、むやみに注文せず、適量を知るように記録する。

● 一日一回外に出ましょう。

寒いからと言って家に閉じこもらず、マメに外に出る習慣をつけましょう。

自らをコントロールすることで、仕事始めに影響なく作業に取り組むことが出来るので、しっかり管理していきましょう。そして過去を振り返り、今を正していきます。

